

令和4年度スポーツ庁長官賞争奪

日本生命杯 第2回全日本少年少女空手道選抜大会において

三輪柑太選手（如水会緑支部）が見事栄冠を勝ち取る！！

和道流空手道連盟 如水会緑支部 船橋智義

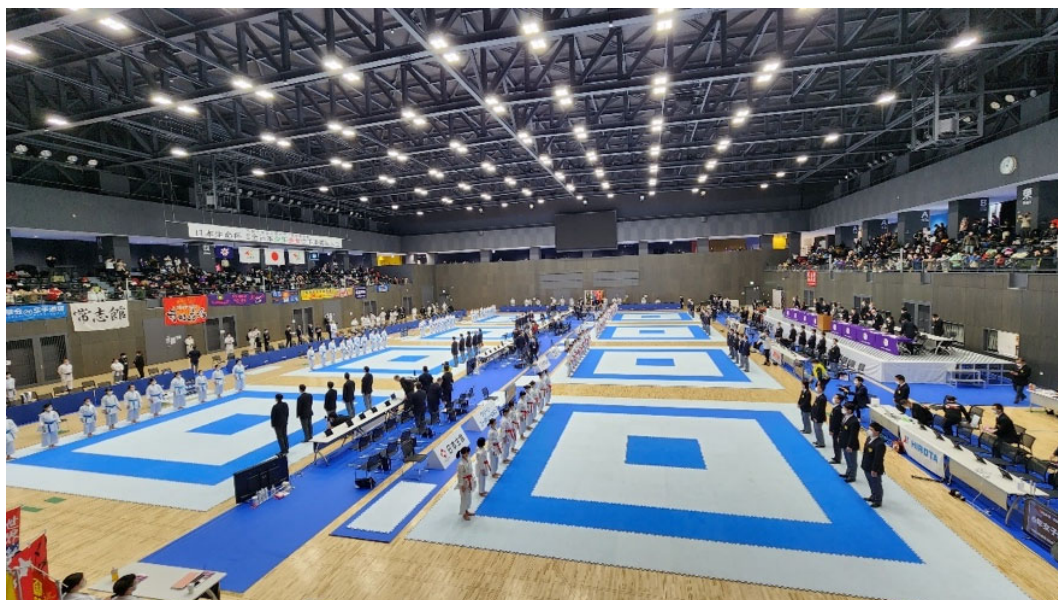
- 1 大会名 令和4年度スポーツ庁長官賞争奪日本生命杯第2回全日本少年少女空手道選抜大会
- 2 主催 公益財団法人 全日本空手道連盟
- 3 主管 全日本空手道連盟北海道地区協議会・北海道空手道連盟
- 4 場所 よつ葉アリーナ十勝（帯広市総合体育館）
住所：〒080-0030 北海道帯広市大通北 1 丁目 1 番地
電話番号：0155-22-2828
- 5 日時 1日目：2023年2月17日（金）監督会議・審判会議
2日目：2023年2月18日（土）組手競技
3日目：2023年2月19日（日）形競技

大会結果

<https://www.jkf.ne.jp/result/2bgsb>（全空連 HP より）

令和4年度スポーツ庁長官賞争奪 日本生命杯 第2回全日本少年少女空手道選抜大会が北海道の帯広よつ葉アリーナ十勝にて開催された。

第1回となるはずだった昨年の大会は、コロナのために中止。今年の第2回大会が選抜大会としては初の開催となった。夏の全日本少年少女空手道選手権は各都道府県の予選を勝ち抜いた代表選手で競われるが、今回の全少選抜の大会では9つの地区予選を勝ち抜いた選手と、開催地枠である北海道の十勝地区の代表選手が出場した。



大会2日目の19日に形種目が行われ、その中で小学4年生男子形にて関東（神奈川）代表として出場した三輪柑太選手（如水会緑支部）が見事優勝をした。

和道流の形で全日本の大会を制したのは初となる。

和道流三代宗家・大塚博紀最高師範が日頃よりおっしゃっているように『しっかりとした身体の使い方をすれば和道流の形でも勝つことが出来る』という御言葉通り、祈願の優勝を果たした。

今後の和道流の競技形の道標になれるように期待したい。

